

ニーズ調査結果 自由回答欄の傾向と分析

【事業所：共通】

(1) 土木・建設・施工管理関連

土木・建設・施工管理は希望するコメントが多かったです。CADのオンラインコース希望もありました。

(2) 運転免許関連

重機の運転、プロドライバー、中型運転免許 などの希望もありました。

(3) 保育関連

保育、子育て支援員、保育解除などの訓練を希望する声もありました。

(4) IT関連

デジタル人材、インフラ基盤の構築・運用(サーバ・OS の構築・保守、ネットワーク構築)、プログラミング作成はJavaプログラミング、など。

(5) CAD/CAM 関連

(6) その他

視能訓練士、調理師コース、油圧実践技術（外国人向け）、データベース、SE、電気関係、塗装、足場、旋盤、生コンクリート関連、金属加工、印刷技術、メッキ技術、医薬品、保険、食品製造、これだけではなく、幅広い職能についての希望がありました。

【企業と学生のマッチングについて（事業所：共通）】

(1) 卒業予定者の情報共有希望（企業と在学生の接続の問題）

紹介して欲しいという声が結構ありました。介護サービス化を出た人を紹介して欲しい。卒業予定者の情報をあげてほしい。通っている人の情報を欲しいなど。あとはものづくりの事業所で、いつ求人票を出せばよいのかと聞いているコメントもありました。

(2) 就職の仕組みについて

ハローワークではなく、特殊能力をもった人の人材バンクみたいなものを作ってほしい（訓練者をそこに登録）という声がありました。

【事業所：モノづくり】

技能検定2級程度の人が欲しい。【中村：けっこうレベル高めということなのでしょうか？】
いつ求人票を出せばよいのかと聞いているコメントもありました。

【事業所向け調査：IT系】

・経験者なみの技術者養成してほしい。最新の知識とデジタル技術の保有者。

【事業所：ビルメンテ】

技能技術だけでなく、営業能力も欲しい。報告書作成能力なども。

【求職者】

(1) 時間と場所の柔軟性について

- ・オンラインコースを希望する声が多くみられた。女性が子育てしながら受講しやすいことから希望する声も複数。引きこもりが受けやすいという声も。
- ・通学の負担から、自宅の傍にももっと訓練校を作してほしいという声が多かった。希望するコースが近くにないと受けられない。
- ・女性支援を求める声が多くみられました。

(2) 広報が足りない

- ・訓練校の存在そのものやコースの内容について知らなかったという人が多い。また、アンケートの回答者にはコースが無料だと知らない人もいる（「また子育てをされていて時間もお金もないので、高額な受講料が（受講の）ネック」と書いている人がいた）。
- ・求職者だけでなく、学生や企業で働いている人にもこの学校のことを伝えたらどうかという提案があった。
- ・20代に認知度が低く、訓練機会を奪っている
- ・HPで訓練内容がもっとわかるように。ハローワーク以外に宣伝が必要。
- ・見学の壁を感じる
- ・マスコットを

(3) アドバイザーの希望

- ・情報系の転職に特化した専門のアドバイザーが欲しい
- ・自己理解のカウンセリングを強化してほしい、という声があった。

(4) 企業実習

- ・卒業時に就職できなかった人向けの職場体験を1～3月に行ってはどうか。(たぶん、インターンシップみたいな感じで就職につながるようなイメージで言っている様子)
- ・就職活動と重なる時機の職場体験はなくして欲しい(面接とかとぶつかるため)

(5) 個別のリクエスト

- ・准看護師が正看護師になるための訓練サポートをしてほしい
- ・(介護等でも使える)パソコンの基本スキルを短期間で学べるコースが欲しい
- ・短期過程の就職実績を知りたい
- ・エアコンつけてほしい、改装してほしい
- ・テキストや内容を一新してほしい
- ・産業でのドローン操作活用・役所へのネットによる各種届出申請等に対応したICT・DX関連技術 など
- ・駐車場がない?少ないのが不便
- ・簿記2級では業務職に就職できないので、簿記1級がとれるようにしてほしい
- ・高岡のポリテクセンターでやっているようなことを富山でやってくれると近くで助かる。富山で受けたいが高岡にしかないため高岡まで来なくてはいけない

【高校生】

(1) AI、プログラミング、プログラム言語、情報系、情報通信技術などのコメントが多い

自由回答を検索すると、AI 10人、プログラミング 11人、プログラム言語 5人、python と書いた人も。コンピューターの知識、DX関係、ITと書いた人も。やはり(製造業限定ではない情報系の)ニーズは大きいかもしれません。

(2) その他

あとはデザイン系、ART、外国語の希望者も複数いました。

【修了生】

(1) 役に立つ方の資格・技術を

- 同種の技術や資格でも、もっと役に立つ方を選んでほしいという希望が複数ありました。
- ・「CS 検定を取得できて良かったが、MOSの方が知名度が高いのでそちらを目指したい 日商簿記 2 級が取れるコースが増えて欲しい」(MOS 希望者は複数いました)
 - ・「オートキャドは値段が高いのであまり企業などで使われていない為、JW CAD などの無料の CAD を授業後で採用したほうが良かった」
 - ・「日商原価計算はソフトが古すぎて役に立ちませんでした。ビジネス会計検定や文章情報管理士の資格の方が役立つと思います」

(2) より高い専門性を求める

- より高い専門性が必要だという意見もありました。
- ・ PC を活用した庭園の設計・施工の基礎知識の講義を取り入れてもよいのでは
 - ・ 造園管理科について。1. 実習に関しては剪定作業の内容を増やすといいと思う。2. 富山県で一番の庭師の話を聞いてみたかった。3. 内山邸の見学(庭木の手入れの説明付き) 4. 一般家屋に植えてある、松やもみじ、椿等の基本的な剪定ができるまで指導する。5. 造園屋に就職すると使う機械を動かして安全に作業できるまで指導する。(草刈り機、芝刈り機、トリマー、チェーンソー等)
 - ・ もっと専門的なプログラミングをやった方がいい。実際に働いている人たちを講師として呼び、社会に出たときに使えるようなプログラミングのやり方を学んだ方がいい。
 - ・ エコ住宅リフォーム(6 カ月コース) 中途半端な内容だと思った。大工を目指すなら別の専門知識が必要
 - ・ 介護で初任者研修終了したら介護福祉士の資格取得までしてほしい

(3) 継続受講(期間延長)やアドバンストクラスへの希望

- ・ 「自分自身もう少し若ければ引き続き社会福祉だったりもう少し上の資格も取ればよかったなあと思います。若い人たちがそのまま半年だったり 1 年だったり勉強できれば良いのではないか」
- ・ 「造園において刈り払い機の講習会の時間を取り資格を取れるようにできるといいと思います。同様に玉掛け講習会の時間を取り資格を取れるようにできるといいと思います」
- ・ エコ住宅リフォーム科であれば完全な異業種から来た人であればもっと長い期間訓練できれば就職率がより良くなると思います。
- ・ もっと期間を長くして洋風の庭のことなども教えて頂けたら就労する時、した後にも役に立つのではないか
- ・ 家庭との両立でなかなか勉強の時間がとれませんでした。もう少し延長しても勉強が出来

る時間があつたらいいと思いました。

- ・基本コース 6 か月のあと応用コース 3~6 か月へ進級できる制度があると今以上に技能・技術が身につくと思う。
- ・広く浅くのスタンスはやむなしと思うが 6 か月のタームではやや物足りなさを感じた
- ・環境エネルギー設備科目に高圧電気特別教育を追加(夏休み)にてほしい
- ・土日開講の短期実習など

(4) もっと実技を・実習を

- ・「(コロナで実習できなかったが) 数日間だけでも現場で実習できれば現場のことが少しわかった上で勤務先を決めることができるのではないか」
- ・「介護施設や病院などでの実習」
- ・「職場見学はありましたが、施設実習がなく残念でした。就業先によっては、人員的余裕がなく「経験なし?」だと「年齢」もそうですがいろいろな面で苦痛を感じることもあり」
- ・「造園で剪定の実技講習時間が少なすぎた。(松や柘植など特に剪定が必要な木に対する物)。測定や試験対策等必要外のことに時間が多く取られた。教室での学科の中でも不必要なことに時間がとられ、実技を十分に勉強出来なかった」
- ・「職業訓練だけでは不安。本当に就業してやっていけるのか? 職場での就業体験ができればいいなと思います」
- ・修了試験に学科と実技があり、学科は修了したが、実技は合格できず、初任者研修の資格が取れなかった。学科の時間は適正だったが、実技は3カ月では短かった。
- ・体験就業 (インターンシップ)
- ・体験就業の時間があってもいいと思います
- ・就職先の工務店で話に出たのは、生徒さんたちにモデルハウスのリフォームに来て欲しいというもの。 実践が最も学びにつながると思う。
- ・(介護において) 入居者によっては介護度が高い人がいたり 入居者によっては介護度が高い人、硬直状態の人、そう言う人の移乗や着替え等実践できればよかったかなとおもいます
- ・訓練中の職業体験の実施。

(5) 施設が古い・新しい機材を希望

- ・「設備が古い感じ、今から就職するにあたり、最新の備品や設備じゃなくて大丈夫か…と不安があつたのも事実です」
- ・「最新の機材も導入する」
- ・職場においてタブレット等を使用して業務記録を行う所もあるので、訓練中にも機器に触れる機会があるといいのではないかと思います
- ・最新の機械設備の導入を希望

(6) HP の活用

・「HP こまめに更新してほしい。ハローワークに行かないと訓練学校の情報がつかめなかった」

(7) 能力のばらつき、授業ペース・スケジュール（とその告知）の問題

学生間の能力にばらつきがあり、ついていくのが辛いというような意見や、授業ペースが余裕がないという意見がありました。

・「実技が上手い下手あまりにみも差があったので補修なども受けたほうが良いかと思いました」

・「休めないというプレッシャーがあった ・1、2日ゆとりがあればいいのに」

・「OA 科のエクセル 2 級までの勉強期間がとても短く習得するには難易度が高いと感じました」

・「PC 講座を受講しました。カリキュラムに秘書検定が入っている年はクラスのほとんどが知らず、かなりの勉強量に毎日かなりメンタルがやられました。結果、サービス業希望だったので役立ってはいますが、もう少し情報を知らせてもらえたら気持ちの入り方も違っていったのかと思います」

・補欠で入学させていただきましたので、ほかの皆さんとのレベルにすごい差がありました。(パソコンは全く使えず専門用語も全くとんちんカンでした)。(中略)もう少し日数があったらもっと勉強出来たと思います。

・OA 事務科の講座の進め方についての意見です。訓練科目にもよりますが、午前中を講義、午後を自習、質問時間に充当すると、予習、復習を確実に行うことができ、成果が上がると思います

・実技が上手い下手あまりにみも差があったので補習なども受けたほうが良いかと思いました

(8) カウンセリングの希望

カウンセリングの希望もありました。

・「訓練中に個人の適性について話す面談があれば良いと思います」

(9) 重機や大型免許などの運転技術

重機等の運転技術についての希望も多くみられました。

・(造園科について) 公共施設での実技訓練、フォークリフトの実技訓練希望。

・重機の操作運転に関する授業は造園管理に必須かと思いました。玉掛も同様です

・金属ものづくり基礎科修了後、就職先でフォークリフトを使うことが多く見られたのでフォークリフトの免許も実習中に取得出来たら

・高齢者の場合、大型車も含めて、安全運転、運転技術などの講習が必要。

(10) 効果のないものは整理

時間対効果の悪いものは辞めてほしいという希望がありました。

- ・「正直、社会保険の授業は先生の声が小さくて何を言っておられるのかわからず、集中できませんでしたし、時間も短かったのではなくても良かったのでは？と思います。」
- ・訓練後半の資格取得に向けて時間を使いたい時期に面接練習？か何かの講師の方の関係ない話が長すぎました。半日～一日時間が用意されていましたが為になる話は30分もありませんでした
- ・ラジオ体操はいらない

(11) 卒業後のフォローアップ

卒業後のフォローアップを求める声もありました。

- ・「1年後、学校に集まってその後、どうしているのか、語り合う場があれば、他の人の参考になると思う」
- ・「卒業後のスキルアップ講座」
- ・「修業後も年に1回程度の講演会や見学会、研修会等の継続した企画があればいい」
- ・「就職後、再び退職や他の業種に移ったりなどしないようにフォロー(相談等)が気軽に受けられると良い」
- ・修了後も就業先で悩み相談(パワハラなど)気軽に話がれ切る環境があればもっと良いと思いました
- ・学習した事も時間が経つと薄れてしまうので定期的に思い出させてくれるシステムを設けてはどうかと思います
- ・学び直しの機会があると良い。

(12) 就職支援について

就職支援についても希望がありました。

- ・「就業に関してインターネットやPCで求人検索できると良い。条件検索などできれば効率が良い。紙ベースでの案内だと順番に見ていくしかない」
- ・「面接対策の時間をもっと取って欲しかった」
- ・「ハローワークの求人では、なかなか思うようなのが無く、(中略)派遣で探したら就職が決まりました。そういったアドバイスも就職指導でもらえたら」
- ・「在学中、就職支援の期間が2回くらいしかなかったように記憶しています。もう少し年齢に応じて手厚い支援をしてもらえれば」
- ・コロナ禍における再就職先などの提案(卒業生?)

(13) パソコン関連

パソコン関連でも多くの希望がありました。

- ・「パソコンのスキルを身に付けるコースと経理のスキルを身に付けるコースは選択制にしてもらえると良い」
- ・IT系の資格とかが取れば良いと思う
- ・DXに関する講座などがあればより良い
- ・AI 機械学習
- ・IOT

(14) 教員の問題

教員の在り方についても、絶賛する声がある一方で、改善を求める声がありました。

- ・先生がただひたすらテキストを読まれる授業があった
- ・先生の好き嫌いで生徒と接していたのでかなりメンタルがやられた
- ・履歴書の書き方等の講義は必要なし。年寄りの講義は必要なし。教授人の定期的な入れ替えが必要。
- ・受講生に高圧的な態度をとる指導員がいる
- ・先生方がすごく優しくて親身になってくれた。小中高であのような先生に出会いたかった

(15) 講義の季節性の問題

造園科では、季節性の問題で、できれば、最初の6か月だけでなく、次の6か月もとりないなどという声がありました。また、選定についてのコースの希望もありました。

- ・「庭木剪定技術、防除、葉による樹木の見分け方など実用的な造園監理科の講座を春夏秋冬に定期的に開設してもらえたら絶対参加したいと思います。低額であれば有料でも良い」
- ・「造園管理課は6か月で3月～8月、9月～2月という2回/年の訓練となっています。私は9月～2月の訓練で、(中略)3月～8月の樹木管理、緑化等に弱点を感じます」

(16) 学科生の交流や先輩との交流

同輩や先輩との交流を求める声もありました。

- ・「全学科生の交流があれば良い」
- ・「訓練終了後、就職された先輩方の体験を聞きたかった」

(17) 広報の問題

広報が足りていないという声もありました。

- ・もっとハローワークで学校のことを教えてほしい。自分はたまたま通っていた方から学校の存在を知りましたがそうでなければわからなかった。
- ・ハローワークに行かないと訓練学校の情報がつかめなかった

- ・体験入学時の内容充実。

(18) 場所とリモート

場所とリモートに関するコメントもありました。

- ・リモート組みと実技組と分けて授業を回せばいいかと
- ・高岡の方がいろんな教室があり通いたかったが通学が厳しいと諦めた。高岡と同等の内容が富山にあれば良かったのに、と思う。

【中村：高岡でもリモート可にできるとよいですね、、】

- ・AIについてよりよく学べるようにすればよいと思う

(19) 企業との連携

企業との連携を求める声もありました。

- ・同じ業種の企業（求人していない企業も含む）と連携し、企業が求めるカリキュラムも取り込むと就職に繋がりやすくなると思います
- ・修了後の就職先を絞って想定した訓練内容

(20) トラブルシューティング対応

トラブルシューティング対応についてのコメントもありました。

- ・基礎知識も大切ですがその知識をトラブルシューティングなどを通して実践するようなカリキュラムが充実していると実際に就職をして即戦力になると思います。
- ・トラブル対処方法、例えば企業で良く取得している ISO の品質管理など、講座で設定があると良さそう